

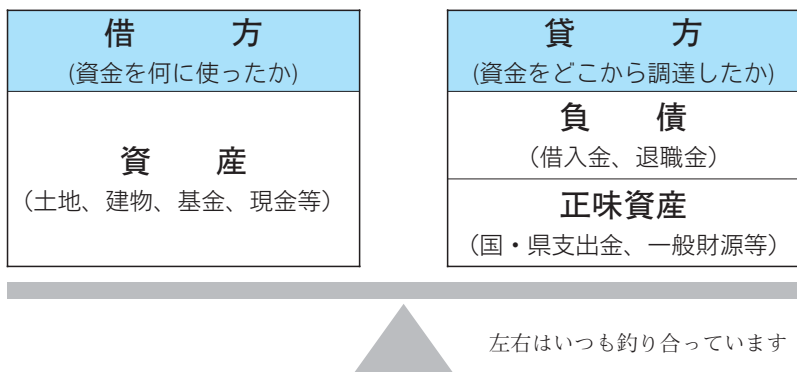
# 市の資産は822億円

市民のみなさんに市の財政状況を知っていただくため  
平成17年度のバランスシート（貸借対照表）を作成しました。

## ◆作成の目的◆

合併して誕生した私たちの「下野市」、現在の資産や借入金などの財政状況を市民のみなさんに分かりやすく情報提供するため、また今後の長期的な財政状況を判断できる資料として、バランスシートを作成しました。

## ◆バランスシートの見方◆



## 【バランスシートとは・・・】

年度末の資産と負債などを対象表示する表のことで、財務の運用状況が一目でわかる報告書です。

資産は現金と預金、土地や建物などの固定資産を含めた「市民の財産」です。

負債は借入金、退職金などの今後支払わなければならない「市民の負担」で、これからの世代が負担していく金額を表しています。

そして、資産と負債の差額が正味資産となります。民間では正味資産がマイナスの状態を「債務超過」といい、民間企業では経営破たんと判断されます。

## 平成17年度下野市のバランスシート

資産合計 822億8千万円 (1人当たり 137万円)  
負債合計 245億3千万円 (1人当たり 41万円)  
正味資産合計 577億5千万円 (1人当たり 96万円)

学校、保育園、道路等、社会資本の整備に使われた金額です。

関係団体への出資金や公共施設整備基金・土地開発基金などの貯金です。

現金で持っているもののほか、すぐに現金化できる基金、市税の未収金です。

借方	
◆有形固定資産	
学校・保育園・道路・庁舎 土地等	747億8千万円
◆投資等	
投資、出資金等	2億2千万円
基金	26億2千万円
退職手当組合積立金	8億7千万円
計	37億1千万円
◆流動資産	
現金・預金・未収金	37億9千万円
●資産合計	822億8千万円

## 貸方

◆固定負債	
地方債等(市債等)	186億8千万円
退職給与引当金	39億1千万円
計	225億9千万円
◆流動負債	
翌年度償還予定額	19億4千万円
●負債合計	245億3千万円
●正味資産合計	577億5千万円
資産形成に使った国・県補助金、一般財源等	
●負債・正味資産合計	822億8千万円

社会資本の整備のため国や銀行から借り入れているお金の残高です。

市の全職員が年度末に退職した場合の退職金です。

翌年度(H18)に返済する予定の借入金の元金です。

いままで社会資本の整備のために使った、税金や国・県から補助金としてもらったお金等です。